

年 組 名前：

問1

甲斐市は、自動運転による  
電気自動車バスの実証実験を  
行いました。いつからの実装を  
目指していますか。

問2

自動運転レベル2とは、  
どこまでが自動運転ですか。

問3

今回の実証実験と  
今後予定している実証実験の

コースを教えてください。

今回：

今後：

問4

この取り組みが実用化されることは、どのような問題の解決につながりますか。

# 自動EVバス 実証実験

## 甲斐市 関係者ら性能体感

道路を走行する自動運転のEVバス  
甲斐市篠原



QRコード  
から動画を  
見られます



甲斐北  
甲斐

甲斐市は、市役所周辺で、自動運転による電気自動車（EV）バスの実証実験をした。市関係者らが乗車して性能を体感。今後、市民向けの試乗会を開く計画で、2027年度中の実装を目指すという。

市によると、車体にセンサーやカメラが付いた13人乗りのEVバスを使用。市役所を発着点にJR竜王駅を経由する約2キロのコースで、補助が必要な場合に手動で運転する自動運転レベル2で実施した。

実証実験は3月27～29の3日間行い、28日の試乗会には保坂武市長や市議ら約50人が参加。乗車した保坂市長は「ほとんどハンドルを持たずに走行していたが、信号が変わると素早く止まったり動いたりして、安心して乗っていた」と感想を述べた。

市は今後、山梨交通敷島営業所（同市島上条）とJR竜王駅（片道5・5キロ）間を往復するコースでの実証実験を予定していて、市民向けの試乗会も計画。27年度中に市民バス「山梨大学医学部附属病院線（12・5キロを特定条件下で完全自動運転となる「レベル4」で運行することを目指すという。市担当者は「自動運転によるEVバス運用は高齢者の移動手段確保など、さまざまな問題の解決につながる。実装に向けて準備していきたい」と話した。

（藤井駿伍）

（2025年4月3日付 山梨日日新聞 13面）